

令和2年度熊本大学入学者選抜の主な変更点

○ アドミッション・ポリシー

【教育学部】

・[養護教諭養成課程]のアドミッション・ポリシーを一部修正

平成31年度入試	令和2年度入試
<p>養護教諭養成課程は、保健室を活動の拠点とし幼児・児童・生徒の体や心の健康管理・健康教育という専門的な役割を担う養護教諭の養成を目的としています。当課程では、次のような人を広く求めます。</p> <p>1. 養護教諭を目指す強い意志と情熱を持ち、子どもの心身の発達、健康<u>問題</u>、健康管理、健康教育に関心を有する人</p> <p>2. ～4. (略)</p> <p>養護教諭養成課程では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。</p>	<p>養護教諭養成課程は、保健室を活動の拠点とし幼児・児童・生徒の体や心の健康管理・健康教育という専門的な役割を担う養護教諭の養成を目的としています。当課程では、次のような人を広く求めます。</p> <p>1. 養護教諭を目指す強い意志と情熱を持ち、子どもの心身の発達、健康<u>課題</u>、健康管理、健康教育に関心を有する人</p> <p>2. ～4. (略)</p> <p>養護教諭養成課程では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、<u>心身の健康教育を中心とする子どもの教育</u>に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。</p>

○ 募集人員について

【医学部医学科】

- ・一般入試（前期日程）において、募集人員を95人から90人に減員
- ・各入試区分における入学定員（募集人員）を定めた上でそれぞれの項目に「※」を付し、令和元年6月時点で各入試区分の募集人員が確定していないこと等を追加

○ 出願資格について

【医学部医学科】

・推薦入試Ⅱ（地域枠）において、出願要件を一部修正

平成31年度入試	令和2年度入試
<p>熊本県内の高等学校から募集し、推薦できるのは一つの学校から2人以内とします。</p> <p>なお、推薦入試Ⅱ（一般枠）との併願はできません。</p> <p>志望学科への入学の意志が強固、かつ将来、熊本県の地域医療を目指す者で、次の(1)～(4)までの全ての要件を満たすもの</p> <p>(1) 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)又は中等教育学校を平成30年3月以降に卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 上記(1)の教育施設における評定平均値が4.0以上であって、人物・能力及び適正等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) 平成31年度大学入試センター試験の5教科7科目以上(選抜方法等欄参照)を受験した者</p> <p>(4) 合格した場合、熊本県医師修学資金の貸与を受け、<u>入学すること</u>を確約できる者</p>	<p>熊本県内の高等学校から募集し、推薦できるのは一つの学校から2人以内とします。</p> <p>なお、推薦入試Ⅱ（一般枠）との併願はできません。</p> <p>志望学科への入学の意志が強固、かつ将来、熊本県の地域医療を目指す者で、次の(1)～(4)までの全ての要件を満たすもの</p> <p>(1) 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)又は中等教育学校を平成31年3月以降に卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 上記(1)の教育施設における評定平均値が4.0以上であって、<u>将来、熊本県の地域医療において中心的役割を担う人材であると判断でき</u>、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) <u>令和2年度</u>大学入試センター試験の5教科7科目以上(選抜方法等欄参照)を受験した者</p> <p>(4) 合格した場合、熊本県医師修学資金の貸与を受け<u>入学し、在学中は継続して貸与を受けること</u>を確約できる者(注)</p> <p>(注) <u>卒業後の決められた一定期間、熊本県知事が指定する地域の病院等で勤務していただきます。</u></p>

【法学部，工学部】

- ・帰国子女入試において，外国の学校等における12年の課程の修了という出願要件の原則は維持しつつ，「18歳に達したもの」とする年齢要件を撤廃

【文学部，教育学部，法学部，理学部，医学部医学科，医学部保健学科，薬学部，工学部】

- ・私費外国人留学生入試において，外国の学校等における12年の課程の修了という出願要件の原則は維持しつつ，「18歳に達したもの」とする年齢要件を撤廃

○ 実施教科・科目等について

【工学部】

- ・一般入試（後期日程）における【土木建築学科】の個別学力検査等を以下のとおり変更

平成31年度入試		令和2年度入試	
教科等	科目名等	教科等	科目名等
その他	小論文	その他	小論文（土木・建築分野に関連の深い問題についての意見や考え方を論述・ <u>図示させる。それにより，論理的な思考力，表現力，独創性及び専門分野に対する関心や意欲などをみる。</u> ）

○ 実技検査の内容について

【教育学部】

- ・一般入試（前期日程）における【中学校教員養成課程（保健体育専攻）】の実技検査の内容を以下のとおり変更

平成31年度入試		令和2年度入試	
専攻	検査内容	専攻	検査内容
保健体育	次の3群の中から各1種目ずつ（計3種目）を選んで，受験すること。 A群：陸上競技，器械運動，水泳 B群：柔道，剣道，ダンス C群：バスケットボール，バレーボール，サッカー，ラグビー * 入学志願者は，実技に必要なシューズ，服装等は全て各自で準備すること。	保健体育	基礎は必ず受験すること。また，A群・B群からそれぞれ1種目（計2種目）を選んで受験すること。 <u>基礎：マット運動</u> A群：陸上競技，水泳，柔道，ダンス B群：バスケットボール，バレーボール，ラグビー * 入学志願者は，実技に必要なシューズ，服装等は全て各自で準備すること。